

インフルエンザ様疾患による休校・学年閉鎖等について (No. 45)

1 休校・学年閉鎖等について

	所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 (学年の総組数)	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間	備考
1	宇城市	宇城市立不知火小学校	学級	6	1(2)	0	0	1	26	9	9	4月23日 ~ 4月24日	
計			—	—	—	0	0	1	26	9	9		

■学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況 (2014~2015シーズン) (H27.4.24現在)

期 間	9~11月 (9/1~11/30)	12月 (12/1~1/4)	1月 (1/5~2/1)	2月 (2/2~3/1)	3月 (3/2~3/29)	第14~16週 (3/30~4/19)	第17週 (4/20の週)	合計
合計(人数)	16	215	6,650	623	79	0	9	7,592
保健所別	熊本市	0	89	3,526	232	19	0	3,866
	有明	16	40	593	45	14	0	708
	山鹿	0	0	135	23	0	0	158
	菊池	0	53	578	101	0	0	732
	阿蘇	0	8	51	5	13	0	77
	御船	0	0	380	49	7	0	436
	宇城	0	0	347	6	0	9	362
	八代	0	23	373	78	10	0	484
	水俣	0	0	155	18	16	0	189
	人吉	0	2	84	14	0	0	100
天草	0	0	428	52	0	0	480	
昨年同期	0	95	2,560	3,600	431	19	11	6,716

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

- インフルエンザの予防方法は
- ・せきエチケットを守りましょう。
 - ・出来る限り人混みを避けましょう。
 - ・こまめに石けんを使った手洗いをしましょう。
 - ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



- 「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。
- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
 - ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
 - ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

県内のインフルエンザ発生状況
 ~熊本県感染症発生動向調査第16週より~
 (4月13日~4月19日)

・インフルエンザは、県全域で警報レベルを下
 回っています。

【ウイルスの診断情報】
 A型(6.9%)、B型(92.3%)

(問い合わせ先)
 健康福祉部健康危機管理課
 担当者 貞池、山鹿
 内線 7082
 ダイヤルイン 096-333-2240